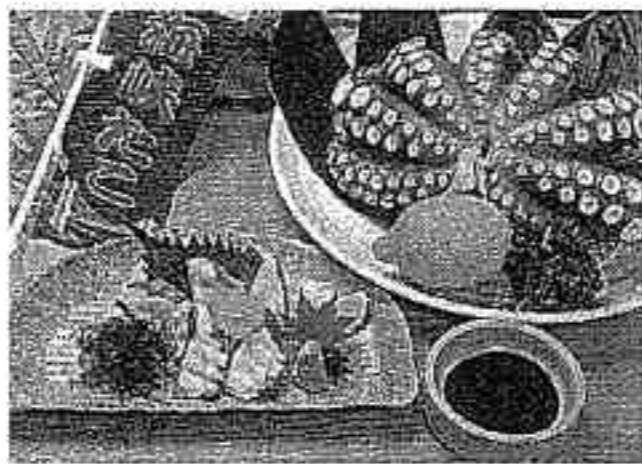


また、『関門』は常に未来を見つめています。北九州市では、200万都市圏の中核としての役割を果たすため、都心・副都心の整備をはじめ、将来の北九州地域の骨格となる物流基盤(新北九州空港、響灘大水深港湾、東九州自動車道)や知的基盤(北九州学術研究都市)の整備を進めています。そして、下関市では、関門海峡沿いに、しものせき水族館「海響館」、「唐戸市場」、「カモンワーク」が新たに誕生し、門司港レトロ地区と連携のもと、一大観光地へと目覚ましい変貌を遂げました。平成17年2月13日、下関市、菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町の1市4町が合併した新しい下関市は、釜山、青島の2つの国際フェリー航路を有する東アジアに開かれた都市という顔も持ち、人・物・情報が行き交う交流都市を目指して躍進しています。

『関門』の両市は海峡を共有の財産とし、手をたずさえながら21世紀を迎えさらに躍進を続けているのです。



歩行者専用はね橋



関門海峡たこ



関門海峡花火大会

北九州の北に位置する関門海峡は、北の響灘、東の周防灘の2つの海流がぶつかり合い変化に富んでいるので、たくさんの魚介類がとれる絶好の漁場です。中でも関門海峡だこは有名です。9ノットという関門海峡の速い潮流に負けないよう岩にしがみつき、鍛えられて育ちます。足が太くて短く、吸盤が足の先までついており、活きがよくキュッと身が引き締まっています。

貝やカニなどのえさが豊富です。ふくよかな甘味が口の中に広がり、噛めば噛むほど旨味が増します。皆様も是非一度北九州まで足をお運び下さい。

(株)塩見組 末吉 政人



ここにこんな人が わたしの履歴書

(株)オーク 代表取締役社長 榎本 孝彦



榎本 孝彦 (かしもとたかひこ)
昭和26年12月15日 兵庫県生まれ
平成6年10月 (株)オーク設立
代表取締役社長 就任

■少年時代

兵庫県南西部にある上郡町で生まれ育ちました。私の幼少年時代は仕事の関係で父親が殆ど家に居なく、母親が約八反の水田とブドウ畑をやっていました。その姿はとても辛そうで今でも目に焼付いています。4歳頃から私は母親を助けたいと思い一生懸命家事の手伝いをしました。小学5年生頃になると自分1人で耕運機を操作し働く喜びが少し理解できとても辛かったが人生のいい勉強になったと思います。幼少の頃の辛い思いがバネになり今の自分を支えてくれていると思います。幼くして物を作る

大変さが身に染みて理解できました。

■社会に出て

学校を卒業して、今の丸五基礎の関係会社に就職しました。私はコンクリートパイルを製造する部門の技術開発部に配属されACパイルの開発を行い苦勞して認定を頂いた事が今でも忘れられません。特に自分で色んな配合、養生方法を考案したコンクリートがわずか3日の材令で1,180kg/cm²の強度を記録した事が良き思い出です。

この技術開発部はコンクリートに限らず金属材料、加工、機械他、オールマイティの素晴らしい上司がおられその方の下で仕事できたのは今もすごくためになっています。

■会社の設立

平成6年10月に(株)オークを設立しました。しかし、この頃はすでにバブルは崩壊し年々右肩下りの時代であり、苦しい厳しい日々が続きましたが周囲の方々の御指導を賜り、年

々売上は伸び平成9年には増資も行う事ができました。

■経営

平成10年より技術開発を積極的に行う方針とし、新工法の開発に取り組みました。中でも防音対策型ダウンザホールハンマは市街地で利用でき評価を頂いています。

また、産廃である廃タイヤを利用した交通振動伝播防止工法の開発も大学と連携を組み進めており、兵庫県より『産学連携新産業創出支援事業』として認可補助を受けることができました。本工法は、TV、新聞等にて報道され今後に期待をされています。現在開発専門チームを作り日々実用化に向けて実証を行っています。また、弊社は約20件の特許を出願、取得しており、大地震でも剪断破壊しない免震杭、場所打杭先端原位置試験方法等の開発も同時に行っています。

■趣味

私は絵が好きで常時車にスケッチブックを用意しています。水彩、鉛筆が主ですが時間があれば油もやってみたくと思っています。日曜日はコツコツと彫刻をやっていて、下手ですがお地蔵さんや不動明王他、仏像を彫らせて頂いています。

■信条

私は常日頃から現場で頑張っている社員に対し『一作業員ではなく、技術屋になれ』と申しています。与えられた事を行うだけでは進歩がない、創意工夫して『より安全に、より品質向上に、より効率を上げる』そんな技術者に全員が成れることが私の願いです。

■社員とのコミュニケーション

私は各現場によく出掛け全員の顔色を見ています。必ず声をかけ『安全』を促しています。年に一度の旅行、ゴルフ大会、家族リクレーションを通じてコミュニケーションを図っています。

(株)オーク 榎本 孝彦

【お知らせ】

◆6月13日に開催されました総会において、三谷前会長が名誉会長にご就任いただき、今後も協会の発展にご尽力いただくこととなりました。

編集後記

協会ニュース発刊にあたり、執筆者の皆様にはご多忙のところご協力頂きまして誠に有難うございました。(編集分科会)